

【帰国生入試についてよくあるご質問】

<出願>

Q：出願にあたっての相談はできますか。

A：帰国生入試専用メール（下記参照）またはお電話（06-6872-0263）でご連絡ください。

Q：海外居住を証明する書類はどのようなものですか。それはいつ提出しますか。

A：在留期間が条件を満たしていると証明できるものであれば、在外学校の在学証明でも、保護者の勤務先から発行される在留証明でもかまいません。在外学校からの証明が困難、かつ保護者の勤務先に書式がない場合は、本校が用意する様式（本校中学校入試情報サイトよりダウンロードできます）をご使用ください。

提出は受験当日となりますので、受験当日にご持参ください。

Q：前期入試と併願は可能ですか。

A：可能です。

<入学試験・入学手続>

Q：入試科目に英語はありますか。

A：英語に関する検査は一切行いません。また出願資格にも英語は必要ありません。

Q：日本語試験はどのようなものですか。

A：本校での学習に必要な日本語力を測るため、読解と聴解を出題します。読解問題は、語いや言い回し・文法などの確認、短めの文章を読んで、内容や構成の把握を確認する問題です。また聴解問題は、文章や会話文の読み上げを聞き、内容把握を確認する問題です。

Q：適性検査とはどのようなものですか。

A：空間把握・数的処理などの能力を問うものです。

Q：面接とはどのようなものですか。

A：原則として集団面接です。本校教育への理解と学習意欲などについて受験生に質問をし、コミュニケーション能力等についても測ります。

Q：合否判定はどのような形で行われますか。

A：合否判定は、日本語試験・適性検査・面接の総合判定で行います。

<入学後の学校生活>

Q：入学後の学校生活はどうなりますか。

A：基本的には、一般生徒と同様に個別指導でていねいに対応します。必要に応じ、環境適応のための適切なサポートを行います。

Q：帰国生クラスをつくりませんか。

A：つくりません。一般生徒と全ての学校生活を一緒に送ることになります。

Q：入学後にふたたび保護者が海外転勤になった場合はどのようになりますか。

A：個別の対応となりますので、都度ご相談ください。

Q：入試には一時帰国できるが、本帰国が4月に間に合わない。入学は可能ですか。

A：4月からの入学が可能であることを大前提とします。特に中学一年生の初めは、学校生活に慣れるためにも重要な時期ですので、入学時期をずらして対応することはいたしません。

より詳しい学校案内パンフレットなどをお送りいたします。

ご希望の方は住所などをご明記の上、下記までご連絡ください(海外郵送対応)。

金蘭千里中学校 帰国生入試専用メールアドレス：kikoku@kinransenri.ed.jp